

## 先進的なエネルギー・環境技術に特化したビジネスマッチング 「IAE オープンイノベーションフォーラム 2023」開催

先進的なグリーンテックやビジネスモデルを有する中小・スタートアップ企業 15 社との協業を希望する中堅・大企業を募集します。

一般財団法人エネルギー総合工学研究所（東京都港区、理事長：寺井隆幸、以下 IAE）と、株式会社ケイエスピー（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：窪田規一、以下 KSP）は、2023 年 9 月 13 日、かながわサイエンスパークにおいて IAE オープンイノベーションフォーラム 2023 を開催します。本フォーラムでは、エネルギー・環境分野の参加各社が、オープンイノベーションによって事業競争力を高めることを目的とし、全国の産業支援機関等から推薦され、さらに選抜された中小・スタートアップ 15 社によるピッチと会場での展示を行います。また、翌 14 日から 25 日にかけて、この 15 社と中堅・大企業が、協業による新事業創出に向けた個別面談を繰り返します。そこでこの度、聴講や面談を希望する中堅・大企業を募集します。

●本フォーラムウェブサイト [https://www.ksp.co.jp/media/category\\_03/a93](https://www.ksp.co.jp/media/category_03/a93)



The graphic illustrates the forum's schedule and activities. It features a timeline from September 13th to 25th. On September 13th (Wednesday), there is an on-site event at KSP and an online pitch & exhibition. On September 14th (Thursday), online individual interviews are held. From September 15th to 22nd, excluding weekends, there are 7 days of online individual interviews. The event concludes on September 25th (Monday). A photograph shows a large conference room with many participants seated at round tables, facing a stage with a large screen. Text on the right indicates that the number of participants in the previous year (2022) was 13 small/startup companies and 51 large companies, and this year is expected to be a significant increase.

9/13 WED  
実地（KSP）  
+オンライン  
ピッチ&展示

ONLINE

9/14 THU  
オンライン  
個別面談

15 19 20 21 22  
土日を除く 7日間

9/25 MON

ONLINE

前回（2022年度）参加者数  
中小・スタートアップ企業：13社  
大企業：51社  
今回は大幅に上回る見込み

### グリーンテックスタートアップの先頭集団をお伝えし、最短距離での協業を実現します

地球温暖化やエネルギー需給に関連する情勢が目まぐるしく変化し、次世代電力や蓄電、カーボンニュートラルなど、グリーンテックへの期待がますます高まる中、世界的な技術開発・事業競争が激しさを増しています。参加する中小・スタートアップ企業や IAE 賛助会員（現在 106 社）をはじめ、日本の各企業が、オープンイノベーションによる協業を通じてこの市場環境を勝ち抜く競争力を獲得することを目的とし、本フォーラムを開催します。

今年で 4 回目となる本フォーラムは、エネルギー・環境分野における高い技術だけでなく、事業性や環境貢献度の面でも先進的な中小・スタートアップ企業を選抜しました。

## IAE オープンイノベーションフォーラム 2023

- 会 期：2023 年 9 月 13 日(水) ピッチ、展示・9 月 14 日(木)～ 25 日(月) オンライン面談
  - 会 場：かながわサイエンスパーク (KSP) 西棟 3F ホール 川崎市高津区坂戸 3-2-1
  - 参加費：無料
  - 主 催：一般財団法人エネルギー総合工学研究所、株式会社ケイエスピー
  - 後 援：経済産業省 関東経済産業局、神奈川県、川崎市
- ※本フォーラムに登壇する中小・スタートアップ企業は、別紙をご参照ください。

### 一般財団法人エネルギー総合工学研究所 (IAE) について

IAE は、エネルギー技術の体系的基盤の確立・向上を図り、国民経済の健全な発展に寄与することを目的に 1978 年に設立されました。エネルギーの未来を拓くのは技術であるとの認識の下、我が国がエネルギーを安定的に確保し、地球環境問題に適切に対応していくには、長期的・グローバルな視点から、戦略的に企画立案し実施していく必要があります。IAE は産・学・官の連携の下、技術的な側面から総合的に調査研究を行い、エネルギーの開発、供給、利用等に関する諸問題の解決に寄与する調査研究を中心に活動を継続しています。

社 名：一般財団法人エネルギー総合工学研究所

事 業：エネルギー・環境に関する技術の調査研究

設 立：1978 年 4 月

代表者：寺井隆幸

所在地：〒105-0003 東京都港区西新橋 1-14-2 新橋 SY ビル 6 階

URL：<https://www.iae.or.jp/>

### 株式会社ケイエスピー (KSP) について

KSP は、日本初の都市型サイエンスパーク「かながわサイエンスパーク」の運営や、ビジネスインキュベーション事業と合わせてファンド投資、ビジネススクールなど多岐にわたる支援サービスの実績を有し、日本の新産業育成モデルの牽引役として国内外から評価を受けています。また、協業のためのビジネスマッチングに加え、大企業等の人材を大学・研究機関発のディープテックスタートアップの経営者として発掘、育成する人材マッチング事業も始めています。

社 名：株式会社ケイエスピー

事 業：オフィス/ラボ賃貸、投資ファンド、ビジネススクール、ビジネスマッチング等の運営

設 立：1986 年 12 月

代表者：窪田 規一

所在地：〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸三丁目 2-1 KSP 西 304

URL：<https://www.ksp.co.jp/>

#### 【 本件に関するお問い合わせ先 】

一般財団法人エネルギー総合工学研究所 企画部 担当：茶木

TEL：03-3508-8891 E-mail：[iae-oif@iae.or.jp](mailto:iae-oif@iae.or.jp)

株式会社ケイエスピー インキュベート・投資事業部 担当：水野

TEL：044-819-2001 E-mail：[k-forum@ksp.or.jp](mailto:k-forum@ksp.or.jp)

## 本フォーラムに登壇する中小・スタートアップ企業と概要一覧

| 中小・スタートアップ企業<br>支援機関 or 受賞歴                         | 提案テーマ<br>提案概要                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>仙台スマートマシース株式会社</b><br>独立行政法人中小企業基盤整備機構 東北本部      | <b>IoT や SDGs のためのマイクロ発電機の開発</b><br>振動から電気エネルギーに変換するマイクロ発電機（エナジーハーベスター）により IoT 機器等の電池を代替し、SDGs の増進と新たなサービスモデルを開発します。            |
| <b>株式会社寺田鉄工所</b><br>広島県 カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会      | <b>独自の真空管式太陽熱集熱システム</b><br>太陽熱と既存の化石燃料をハイブリッド化し、最適な脱炭素化システムを構築。世界で広がる太陽熱利用システムの中でも高いエネルギー変換効率技術を誇ります。                           |
| <b>株式会社 GCE インスティテュート</b><br>株式会社つくば研究支援センター        | <b>未利用・環境熱からのアンビエント発電</b><br>温度差を用いない高効率な熱電変換技術をベースに、環境熱や未利用熱から電気を創り、持続的グリーン電源社会の実現を目指します。                                      |
| <b>ARM Technologies 株式会社</b><br>公益財団法人相模原市産業振興財団    | <b>液体電池による再エネ供給事業</b><br>液体にエネルギーを貯蔵する液体電池（フロー電池）を開発。既存のバナジウムレドックスフロー電池に対して 10 倍以上の高エネルギー密度を達成します。                              |
| <b>エムテックススマート株式会社</b><br>株式会社ケイエスピー                 | <b>製造ラインも電力消費量も 1/10 にする二次電池電極形成技術</b><br>次世代電池の電極層の形成で唯一の技術を有する。大型乾燥炉や有機溶剤を不要とし、CO2 やコスト削減のほか、環境保全に貢献します。                      |
| <b>株式会社 Thermalytica</b><br>株式会社ケイエスピー              | <b>地球のサステナビリティを実現する超断熱材 TIISA®</b><br>高い断熱性能と経済性を併せ持つエアロゲル系材料 TIISA®。航空宇宙向けや液化水素の運搬・貯蔵、EV バッテリー向け等に幅広く展開します。                    |
| <b>株式会社レブセル</b><br>広島県 カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会       | <b>独自のフィルターで CO2 を回収しガラスにリサイクル</b><br>空気清浄機に搭載することで身近な場所でも CO2 を回収。吸着反応後の CO2 フィルターはガラスの原料になり、新たなカーボンリサイクルを提案します。               |
| <b>株式会社トリーエンジニアリング</b><br>関西ものづくり新撰 2023            | <b>省エネ・高風速・長距離エア！超高効率のエアノズル「Hayate」</b><br>エアノズル Hayate は独自設計の薄板状の少ないエアで表面の水滴や異物をほぼ完全に取り除く。食品から製薬・医療、電子機器分野等に適用します。             |
| <b>SOINN 株式会社</b><br>蔵前ベンチャー相談室                     | <b>市販 PC で自動学習と運用が可能な省エネ AI：E-1</b><br>省エネ AI「SOINN E-1」は少量データから学習し、実用レベルに到達しました。超軽量の稼働により GPU やクラウドも不要。市販 PC でも学習・運用できます。      |
| <b>Pratexo Japan</b><br>サダ・コンサルティング                 | <b>Edge-to-Cloud コンピューティングによる分散エネルギー管理システム</b><br>米国スタートアップ企業です。欧州の電力市場での事例を通して分散エネルギー管理システムを短期・柔軟に開発するソリューションプラットフォームを提案します。   |
| <b>株式会社エナバンク</b><br>環境省 Good Life Award             | <b>電力オークションプラットフォーム「エネオク」</b><br>リバースオークションで電力需要家に最適な小売電気事業者を仲介するサービス「エネオク」。コスト低減や再生可能エネルギー導入を促進し、既に全国 40 以上の自治体が採用しています。       |
| <b>株式会社センシンロボティクス</b><br>J-Startup 採択               | <b>産業用ドローン等を活用した業務用ロボティクスソリューション</b><br>ロボティクスを活用した様々な現場の保守点検や効率化を実現するサービスを提供。作業現場の省人化省力化、異常箇所見落としリスク低減、取得データを活用した予防保全や計画修繕が可能。 |
| <b>モーションリブ株式会社</b><br>川崎市 経済労働局                     | <b>遠隔地に感触が伝わり、簡単に操作できるロボット遠隔操作システム</b><br>感触制御技術「リアルハプティクス」を搭載した遠隔操作ロボットシステムでプラントや工場の作業員の安全確保や移動コストの削減に寄与します。                   |
| <b>株式会社 TOWING</b><br>農研機構 生物系特定産業技術研究支援センター        | <b>微生物を付加した人工土壌技術による高機能バイオ炭「宙炭」</b><br>有機肥料や環境に適合した硝化菌叢をバイオ炭に定着させ 1 か月で良質土壌を生成。有機肥料への切替や農地への炭素固定、栽培作物のブランド化に貢献します。              |
| <b>パーストープジャパン株式会社</b><br>広島県 カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 | <b>ギ酸を水素キャリアとする新たなサプライチェーンを構築</b><br>圧縮機を使わず、ギ酸から簡単に連続的に高圧水素と二酸化炭素を分離。副産物の二酸化炭素によるメタノール生成の開発も目指します。                             |